

1-5. 保育児童学科 カリキュラム

(1) 総合教育科目

区分	1年次	単位	2年次	単位	3年次	単位	4年次	単位	備考
基礎教育 科目	保育児童学概論	2	保育児童基礎演習☆	2					3科目 6単位 必修
	人権教育▲▼	2							
健康教育 科目	健康・スポーツ☆*	2	レクリエーションワーク※	2					1科目 2単位 必修
			レクリエーション理論	2					
コミュニケーション 教育科目	アメリカの文化と言語Ⅰ☆☆	2							2科目 6単位 必修
	アメリカの文化と言語Ⅱ	2							
	中国の文化と言語Ⅰ	2							
	中国の文化と言語Ⅱ	2							
	韓国の文化と言語Ⅰ	2							
	韓国の文化と言語Ⅱ	2							
	情報処理演習Ⅰ☆☆	4	情報処理演習Ⅱ▲▼	4	情報処理演習Ⅲ	4			
	\$日本の文化と言語Ⅰ&	2							
	\$日本の文化と言語Ⅱ&	2							
総合教育科目 教養教育科目	社会福祉入門☆□	2	文章表現Ⅱ&	4	文章表現Ⅲ&	4			5科目 10単位 必修
	文章表現☆	2							
	法学(憲法)☆☆	2	法学Ⅱ(民法、行政法)	4					
	福祉と教育☆	2							
	法学概論	2							
	心理学概論□	2							
	人体の構造と機能及び疾病□	2							
	社会学概論□	2							
	政治学(国際政治を含む)	2	経済学(国際経済を含む)	2	国際関係論(国際法を含む)	2			
	哲学	2							
	倫理学	2							
	日本史	2							
	世界史	2							
	統計学	2							
	生物学	2							
	ボランティア論※	2							
	ジェンダー論	2							
	死生学	2							
	少年と犯罪	2							
	国際社会と日本	2							
	多文化理解入門	2							
	多文化コミュニケーション	2							
	ヒューマンライフとサービス	2							
	アジア文化論	2							
	経営学入門	2							
	会計学入門	2							
	生活の中の福祉	2							
教養基礎演習Ⅰ	2								
キャリア 開発 教育科目	保育キャリア基礎演習☆	2	保育キャリア応用演習☆	4	保育キャリア展開演習☆	4	保育キャリア実践演習☆	4	各年次、保育キャリア基礎(応用・展開・実践)演習又は教養基礎演習Ⅱ・Ⅲ及びキャリア開発演習Ⅰ・Ⅱのいずれかを選択必修
	教養基礎演習Ⅱ	2	教養基礎演習Ⅲ	4	キャリア開発演習Ⅰ(教養)	4	キャリア開発演習Ⅱ(教養)	4	
	教員基礎演習Ⅰ▽●○	2	教員基礎演習Ⅱ▽●○	4	教員開発演習Ⅰ▽●○	4	教員開発演習Ⅱ▽●○	4	
			養護教諭基礎演習Ⅰ○	4	養護教諭開発演習Ⅰ○	4	養護教諭開発演習Ⅱ○	2	
				社会福祉士養成演習Ⅰ□	2	社会福祉士養成演習Ⅱ□	4		

注1) 単位数を□で囲まれた科目は、指定された年次に履修すること。

注2) 情報処理演習Ⅲは、情報処理演習Ⅱ履修者のみ受講可能。文章表現Ⅲは、文章表現Ⅱを履修した後に履修すること。

注3) **ゴシック体**で記載された科目は、必修科目。

注4) ☆(保育士資格 ☆必修 ★選択)、□(社会福祉士国家試験受験資格)、*(教職課程共通 *必修)、△(幼稚園教諭 △必修、▲選択)、▽(小学校教諭 ▽必修 ▼選択)、●(特別支援学校教諭 必修)、○(養護教諭 ○必修 ◎選択)、◆(社会教育主事資格 ◆必修 ※選択)の印が付された科目は、資格・免許状取得に関する科目。詳細は、「Ⅶ 資格取得の方法について」を参照すること。

注5) & 外国人留学生は履修することが望ましい。

(2) 専門教育科目

区分	1年次	単位	2年次	単位	3年次	単位	4年次	単位	備考			
専門教育科目	専門基礎 児童・家庭福祉論口☆※ 教育学概論☆△▽	2 2	社会福祉☆ 教育心理学△▽	2 2					4科目 8単位 必修			
	(児童の理解と発達支援) 専門科目Ⅰ	保育者論☆△ 保育の心理学☆	2 2	保育原理☆ 社会的養護Ⅰ☆ 保育の心理学Ⅱ☆ 子どもの保健☆ 子どもの健康と安全☆ 乳児保育Ⅰ☆ 障害児療育☆▲▼	2 2 2 2 2 2 2	子ども家庭支援論☆ 子ども家庭支援の心理学☆ 子どもの食と栄養☆○ 児童・家庭福祉論Ⅱ☆ 臨床心理学☆○	2 2 2 2 2			14科目 28単位 必修		
		(保育の内容・方法) 専門科目Ⅱ	保育内容(表現)☆△ 保育内容(健康)☆△ 図画工作Ⅰ☆▽ 音楽実践演習 子どもと音楽☆△	2 2 2 2 2	社会的養護Ⅱ☆ 保育内容(言葉)☆△ 保育内容総論☆△ 音楽実践演習Ⅱ 子どもと健康☆△ 子どもと造形☆△	2 2 2 2 2 2	保育内容(人間関係)☆△ 保育内容(環境)☆△	2 2	保育児童専門演習☆	2	14科目 28単位 必修	
					幼児理解☆△ 教育方法論(ICT活用含む)△▽	2 2	保育カリキュラム論☆△ 子育て支援☆ 乳児保育Ⅱ☆	2 2 2	保育内容総論Ⅱ☆△	2	保育士 5科目10単位 修得(☆印)	
				音楽★▽	2	体育▽ 音楽科指導法▽ 図画工作科指導法▽ 体育科指導法▽	2 2 2 2				幼稚園：△ 4科目8単位 小学校：▽ 6科目12単位 修得	
						音楽Ⅱ★▼ 図画工作Ⅱ★▼	2 2	児童文化論▲▼ 音楽Ⅲ★	2 2			
						保育実習指導Ⅰ☆ 保育実習Ⅰ(保育所)☆	2 2	保育実習Ⅰ(施設)☆	2	保育実習指導Ⅱ☆注2) 保育実習指導Ⅲ☆注2) 保育実習Ⅱ(保育所)☆注2) 保育実習Ⅲ(施設)☆注2) 保育実践演習☆	2 2 2 2 2	保育士 6科目 12単位 修得 (☆印)
		専門展開科目					家族心理学 障害児・者の心理 発達相談	2 2 2				
			子どもと言葉△ 国語(書写を含む)▽ 算数▽ 海外福祉事情Ⅰ 海外福祉事情Ⅱ	2 2 2 2 2	子どもと人間関係△ 子どもと環境△ 国語科指導法(書写を含む)▽ 算数科指導法▽ 児童生徒指導論(進路指導を含む)▽ 総合的な学習の時間の指導法▽ 外国語活動の指導法▼ 精神保健学 国際福祉研究	2 2 2 2 2 2 2 2 2	教育相談(カウンセリングを含む)△▽ 道徳の指導法▽ 生活▽ 生活科指導法▽ 社会保障論□ 国際福祉論	2 2 2 2 4 2		幼稚園：△ 4科目 8単位 小学校：▽ 10科目20単位 修得		
			造形芸術Ⅰ 音楽芸術Ⅰ	2 2	造形芸術Ⅱ 音楽芸術Ⅱ	2 2						

注1) ゴシック体で記載された科目は、必修科目。

注2) 保育士資格取得のためには、「保育実習Ⅱ(保育所)」または「保育実習Ⅲ(施設)」のいずれかを履修すること。また、「保育実習Ⅱ(保育所)」を履修する場合は「保育実習指導Ⅱ」を、「保育実習Ⅲ(施設)」を履修する場合は「保育実習指導Ⅲ」をあわせて履修すること。

注3) 保育士資格または幼稚園教諭免許状資格の登録者は、「音楽実践演習Ⅲ」を履修することが望ましい。

(3) 資格課程科目

区分	1年次	単位	2年次	単位	3年次	単位	4年次	単位	備考	
資格課程科目	共通 教職	教師論▽ 2 教育課程論▽ 2 教育行財政※▲▼ 2	教育法規△▽ 2 特別活動の指導法▽ 2 特別ニーズ教育論△▽※ 2	2	2	2	教職実践演習 (小学校) ▽ 2 教職実践演習 (幼稚園) △ 2	2	2	幼:6単位 小:12単位 幼小両方の場合 14単位修得
	(初等) 教育実習				教育実習指導 (初等) I △ 1 教育実習指導 (初等) II ▽ 1 教育実習 (初等) I △ ▽ 2	1 1 2	教育実習 (初等) II △ ▽ 2	2	2	幼:5単位 小:5単位 幼小両方の場合 6単位修得
	小学校	外国語▽ 2	外国語の指導法▽ 2	2	社会▽ 2 理科▽ 2 家庭▽ 2 社会科指導法▽ 2 理科指導法▽ 2 家庭科指導法▽ 2	2 2 2 2 2 2				8科目 16単位 修得
社会福祉士	高齢者福祉論□ 2	社会福祉原論□ 2 ソーシャルワークの基盤と専門職□ 2 ソーシャルワークの基盤と専門職(専門)□ 2 障害者福祉論□ 2 地域福祉論※□ 4 ソーシャルワーク演習 I □ 2 ソーシャルワーク演習 II □ 2 保健医療□ 2	4 2 2 2 4 2 2 2	ソーシャルワークの理論と方法 I □ 4 ソーシャルワークの理論と方法 II □ 4 公的扶助論□ 2 権利擁護と成年後見□ 2 ソーシャルワーク演習 III □ 2 ソーシャルワーク実習指導 I □ 2 ソーシャルワーク実習指導 II □ 2 社会調査法□ 2	4 4 2 2 2 2 2 2	社会福祉運営管理論□ 2 更生保護□ 2 ソーシャルワーク演習 IV □ 2 ソーシャルワーク演習 V □ 2 ソーシャルワーク実習指導 III □ 2 ソーシャルワーク実習□注5) 6	2 2 2 2 2 2 2 2	23科目 58単位 修得		
教育学科目	教職 (中等)	教師論○ 2 教育学概論○ 2 教育課程論○ 2	教育方法論 (ICT 活用含む) ○ 2 教育心理学○ 2 教育法規○ 2 特別活動の指導法○ 2 児童生徒指導論 (進路指導を含む) ○ 2 特別ニーズ教育論○※ 2 総合的な学習の時間の指導法○ 2	2 2 2 2 2 2 2	教育相談 (カウンセリングを含む) ○ 2 道徳の指導法○ 2	2 2	教職実践演習 (養護) ○ 2	2	養護教諭 ○印 27科目 57単位 修得	
	養護教諭		衛生学○ 2 学校保健学 (学校安全を含む) ○ 2 養護教育学○ 2 解剖生理学 I ○ 2 病原微生物学○ 2 精神保健学○ 2	2 2 2 2 2 2	公衆衛生○ 2 健康相談活動の理論と方法 ○ 2 看護学 (救急処置を含む) ○ 4 地域看護学○ 2 養護実習指導○ 1 看護臨床実習指導○ 2	2 2 4 2 1 2	養護実習○ 4 看護臨床実習○ 2	4 2		
			解剖生理学 II ◎ 2 免疫学概論◎ 2 薬理学概説 (薬物乱用防止を含む) ◎ 2	2 2 2	栄養学 (食品学含む) ◎ 2	2				

注1) 養護教諭を希望する場合は、教職 (中等) の13科目26単位は、教育学部開講の中等クラス科目を履修すること。また、養護教諭を含む複数の教育職員免許状を取得する場合、それぞれの種別の科目を履修して単位を修得すること。

注2) 小学校教諭のみの一種免許状を取得する場合は、教育実習 (初等) Iは4年次に実施する。また、幼稚園教諭と小学校教諭の両方の一種免許状を取得する場合は、教育実習 (初等) Iは4年次に実施し、教育実習 (初等) I・IIを幼稚園・小学校で、各々1回ずつ実施する。その場合、教育実習指導 (初等) は、I・IIの両方を履修する必要がある。

注3) 教職実践演習には「養護教諭」「小学校」「幼稚園」があるので、複数の免許を希望する場合はそれぞれの教職実践演習を履修すること。

注4) 「(3) 資格課程科目」については、該当する資格課程を登録していない場合は履修不可。「VII 資格取得の方法」を参照すること。

注5) 「ソーシャルワーク実習」は3年次秋期末に行われるが、履修登録は4年次に行う。

区分	1年次	単位	2年次	単位	3年次	単位	4年次	単位	備考
社会福祉学科科目 特別支援学校教諭			障害児教育論● 肢体不自由者の心理・生理・病理● 知的障害者の心理・生理・病理● 肢体不自由教育Ⅰ●	2 2 2 2	病弱者の心理・生理・病理● 視覚障害者、聴覚障害者の心理・生理・病理● 知的障害教育Ⅰ● 知的障害教育Ⅱ● 肢体不自由教育Ⅱ● 病弱教育Ⅰ● 病弱教育Ⅱ● 障害児教育課程論● 重複障害・LD等教育総論● 特別支援教育実習指導●	2 2 2 2 2 2 2 2 2 1	特別支援教育実習●	2	●印 15科目 29単位 修得
			肢体不自由教育総論	2	知的障害教育総論 病弱教育総論	2 2			
社会教育 主事			生涯学習概論◆◎ 生涯学習支援論◆	4 4	社会教育経営論◆ 社会教育演習◆ 高齢者支援展開論※	4 1 2	社会教育課題研究◆ 社会教育実習◆	2 1	64科目 16単位 修得

注1) 「(3) 資格課程科目」については、該当する資格課程を登録していない場合は履修不可。詳細については、「Ⅶ 資格取得の方法」を参照すること。

1-6. 資格取得に必要な単位

《保育児童学科》（卒業要件単位：128単位）

保育児童学科	総合教育科目					小計	専門教育科目				選択科目 資格科目	合計
	基礎	健康	コミュニケーション	教養	キャリア		専門 基幹	専門 科目Ⅰ	専門 科目Ⅱ	専門 展開		
卒業要件	必修 6	必修 2	必修 6	必修 10	必修+資格 14	38	必修 8	必修 28	必修 28	-	26	128
保育士	6	2	6	10	14	38	8	28	38	12	4	128
幼稚園教諭（保育士）	6	2	6	10	14	38			40	20	11	147
小学校教諭（保育士）	6	2	6	10	28	52			50	32	33	203
幼稚園・小学校教諭（保育士）	6	2	6	10	28	52			50	38	36	212
幼稚園・特別支援学校（保育士）	6	2	6	10	28	52			40	20	40	190
小学校・特別支援学校（保育士）	6	2	6	10	28	52			50	32	62	232
養護教諭（保育士）	6	2	6	10	38	62			38	12	57	205
社会福祉士受験資格（保育士）	6	2	6	16	20	50			38	16	58	198
社会福祉士受験資格・ 幼稚園教諭（保育士）	6	2	6	16	20	50			40	24	69	219

※ 特別支援学校教諭一種免許状の取得には、基礎資格として、小学校、中学校、高等学校または幼稚園の教諭の普通免許状を有する必要がある。ただし、採用試験受験の際には、幼稚園以外の小学校、中学校、高等学校免許状の取得が条件付けられていることが多くあるので、注意すること。